

賞金改善報告書

関係者(申請者) :

医療機関等の名称(法人の場合は法人名) :

令和8年6月1日以降のベースアップ月額水準の維持・拡大

寄付金その他の収入額

①:賞金改善の総額

②:賞上げ支援事業の基準値

③:選定額

0円 ④:申請額(千円未満切り捨て)

0円

1名あたり平均額 (役職によって異なる場合は加重平均してください)						賞金改善の総額					
賞金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 一時金支給額	③月数	令和8年6月1日以降の ベースアップ月額水準 (直接入力)	令和8年6月1日以降の ベースアップ月額水準が 支給額以上(自動判定)	1名あたり平均額(月額)	賞金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 一時金支給額	③月数	賞金改善の総額
賞上げ(ベースアップ分)((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	賞上げ(ベースアップ分)(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	一時金(①対象人数×②支給額)	人	円	月	円
令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)						円	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)				

(欄内訳) ※行が不足する場合は適宜追加すること。

職種	1名あたり平均額 (役職によって異なる場合は加重平均してください)						賞金改善の総額					
	賞金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 一時金支給額	③月数	令和8年6月1日以降の ベースアップ月額水準 (直接入力)	令和8年6月1日以降の ベースアップ月額水準が 支給額以上(自動判定)	1名あたり平均額(月額)	賞金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 一時金支給額	③月数	賞金改善の総額
	賞上げ(ベースアップ分)((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	賞上げ(ベースアップ分)(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	一時金(①対象人数×②支給額)	人	円	月	円
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)						円	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)				
	賞上げ(ベースアップ分)((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	賞上げ(ベースアップ分)(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	一時金(①対象人数×②支給額)	人	円	月	円
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)						円	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)				
	賞上げ(ベースアップ分)((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	賞上げ(ベースアップ分)(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	人	円	月	円
	一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	人	円	月	円	円	円	一時金(①対象人数×②支給額)	人	円	月	円
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)						円	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)				

【2.0超部分算定シート】

1名あたり平均額 (役職によって異なる場合は加重平均してください)											賞金改善の総額
賞金改善の内容	I 令和7年3月31日時点の賞金水準(月額)	II 令和7年度中の賞金改善額(月額)	III 令和7年度中の賞金改善割合	IV 本事業の支給額を充てられる上限月額	V 本事業の支給額を充てる月額(IVの範囲内)	VI 本事業の支給額を充てる期間(最大:令和7年12月~令和8年5月の6ヶ月)	VII 対象人数(常勤換算数)	令和8年6月1日以降のベースアップ月額水準(直接入力)	令和8年6月1日以降のベースアップ月額水準がII以上(自動判定)	1名あたり平均額(月額)	賞金改善の総額
令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	円	円	%	円	円		人	円		円	円

(職種内訳) ※行が不足する場合は適宜追加すること。

1名あたり平均額 (役職によって異なる場合は加重平均してください)											賞金改善の総額	
職種	賞金改善の内容	I 令和7年3月31日時点の賞金水準(月額)	II 令和7年度中の賞金改善額(月額)	III 令和7年度中の賞金改善割合	IV 本事業の支給額を充てられる上限月額	V 本事業の支給額を充てる月額(IVの範囲内)	VI 本事業の支給額を充てる期間(最大:令和7年12月~令和8年5月の6ヶ月)	VII 対象人数(常勤換算数)	令和8年6月1日以降のベースアップ月額水準(直接入力)	令和8年6月1日以降のベースアップ月額水準がII以上(自動判定)	1名あたり平均額(月額)	賞金改善の総額
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	円	円	%	円	円		人	円		円	円
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	円	円	%	円	円		人	円		円	円
	令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賞金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	円	円	%	円	円		人	円		円	円